

令和元年8月13日

政務活動費使用計画届出書

届出者 山田清一(代表者) / 山本 半治 / 坂井 美穂 / 新美保博 / 嶋崎昌弘

○使途項目 (○をつける) 調査研究・**研修**・広 報・資料作成・資料購入

○タイトル

第2回地域共生社会推進全国サミット in ゆざわ

○目 的

(半田市にどのように活用できるか、半田市の可能性をどのように切り拓けるか)

厚生労働省が掲げる「地域共生社会」とは、「子ども・高齢者・障がい者など全ての人々が地域、暮らし、生きがいを共に創り、高め合うことができる」社会のことです。社会構造や暮らしの変化に応じて、制度・分野ごとの「縦割り」や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会を目指すというものです。

半田市においても、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域コミュニティを育成し、福祉などの地域の公的サービスと協働して助け合いながら暮らすことのできる仕組みの構築が進められています。市・社会福祉協議会・NPO法人・各種団体などと多様な取り組みが行われてきており、今後さらなる「地域共生社会の実現」へ向け、議員の立場として知見を深めるとともに、今後の取組について考え学ぶ機会として、これからの半田市に活かしていきます。

○概 要

(どこに何を調査しに行くのか。視察の場合は特にその特徴は何か、事前調査すること)

日にち 令和元年10月10日(木)～10月11日(金) 2日間

10月10日(木) 13:00～17:40

○基調対談「新福祉ビジョンの構想から地域共生社会の実現へ」

コーディネーター 大森彌氏 対談者：橋本岳氏・鈴木俊彦氏

○パネルディスカッション「新しい時代の地域共生社会」

コーディネーター 永田祐氏 パネリスト：谷内繁氏・大島一博氏、谷寿男氏、松尾崇氏

○課題先進地からの提言

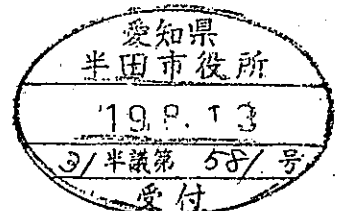
「人口減少に負けない明るい地域をつくるために～人・モノ・お金・思いのつながりの輪～」

10月11日(金) 10:15～16:00

○分科会 10:15～11:45

分科会 A 一人ひとりによりそい支援する体制づくり～人材不足に対応する支援のあり方とは～

確認欄	議長	管理委員長



分科会 B 人生 100 年時代の働き方と健康づくり～生涯現役社会の実現に向けて～

分科会 C みんなでつくる持続可能なくらしの足づくり～住民主体から近未来技術の応用まで～

○分科会報告 13:30～14:15

○引継式 14:15～14:45

○特別講演 15:00～16:00

「新しい時代をいかに豊かに生きるか」(講師:橋本五郎氏)

○行程・予算 (資料購入の場合は、内容欄に書名と出版社を記入)

日にち	時間 (概略可)	内容	金額 (円)
10月10日	5:50～6:43	知多半田—中部国際空港 (知多バス 半田常滑線)	運賃 750
〃	7:50～9:10	中部国際空港—秋田空港 ANA1837号	航空運賃 36,510
〃	10:20～11:40	無料送迎バス 秋田空港—湯沢文化会館	
〃		昼食等	
〃	13:00～17:40	開会行事 基調対談、パネルディスカッション他 (概要に記載)	参加費 3,000円①
〃	18:30～20:00	交流会	参加費自費 3,000円
〃		無料送迎バス 湯沢—横手	
〃	宿泊	大会主催者提案の宿泊プラン 第1希望B又は第2希望C	宿泊費 12,000円
10月11日	9:23～9:42	横手—湯沢	運賃 170円
〃	9:50～10:05	湯沢駅—会場 (タクシー) (※湯沢文化会館で試算)	乗車料金 1,000円
〃	10:15～16:00	分科会、特別講演他 (※概要に記載)	参加費 ①に含む
〃	16:15～16:20	無料送迎バス 湯沢文化会館—湯沢駅	
〃	16:41～17:21	湯沢—大曲 (JR奥羽本線 秋田行)	運賃 12,640円
〃	17:43～21:04	大曲—東京 こまち36号	指定席 7,520円

〃	21:23~22:57	東京一名古屋 のぞみ 265 号	指定席	4,830 円
〃	23:17~23:51	名鉄名古屋—知多半田		660 円
			合 計	79,080 円

別記様式第1号 (第2条関係)
政務活動費使用計画書

令和元年8月13日

半田市議会議長
石川 英之 殿

議員名 山本 半治



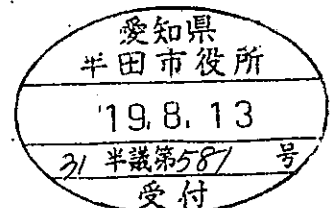
政務活動費使用計画書

1 計画の内容 (単位 円)

使途項目	予算額	左のうち政務活動費充当額	事業計画
研修	79,080 円	79,080 円	第2回地域共生社会推進全国サミット in ゆざわ 日程：令和元年10月10日(木)～11日(金) 場所：湯沢文化会館等 <研修内容> ・基調対談「新福祉ビジョンの構想から地域共生社会の実現へ」 ・パネルディスカッション「新しい時代の地域共生社会」 ・分科会（一人ひとりによりそい支援する体制づくり、人生100年時代の働き方と健康づくり、みんなでつくる持続可能なくらしの足づくり）
支出合計		①79,080 円	

2 上記計画前までに請求した政務活動費の合計金額 (②) 0 円

3 ①+② 79,080 円



別記様式第1号 (第2条関係)

政務活動費使用計画書

令和元年8月13日

半田市議会議長
石川 英之 殿

議員名 山田 清一



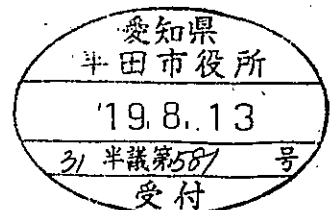
政務活動費使用計画書

1 計画の内容 (単位 円)

使途項目	予算額	左のうち政務活動費充当額	事業計画
研修	79,080 円	79,080 円	第2回地域共生社会推進全国サミット in ゆざわ 日程: 令和元年10月10日(木)~11日(金) 場所: 湯沢文化会館等 <研修内容> ・基調対談「新福祉ビジョンの構想から地域共生社会の実現へ」 ・パネルディスカッション「新しい時代の地域共生社会」 ・分科会(一人ひとりによりそい支援する体制づくり、人生100年時代の働き方と健康づくり、みんなでつくる持続可能なくらしの足づくり)
支出合計		①79,080 円	

2 上記計画前までに請求した政務活動費の合計金額 (②) 0 円

3 ①+② 79,080 円



別記様式第1号(第2条関係)
政務活動費使用計画書

令和元年8月13日

半田市議会議長
石川 英之 殿

議員名 坂井 美穂



政務活動費使用計画書

1 計画の内容 (単位 円)

使途項目	予算額	左のうち政務活動費充当額	事業計画
研修	79,080 円	79,080 円	第2回地域共生社会推進全国サミット in ゆざわ 日程: 令和元年10月10日(木)~11日(金) 場所: 湯沢文化会館等 <研修内容> ・基調対談「新福祉ビジョンの構想から地域共生社会の実現へ」 ・パネルディスカッション「新しい時代の地域共生社会」 ・分科会(一人ひとりによりそい支援する体制づくり、人生100年時代の働き方と健康づくり、みんなでつくる持続可能なくらしの足づくり)
支出合計		①79,080 円	

2 上記計画前までに請求した政務活動費の合計金額(②) 0 円

3 ①+② 79,080 円



別記様式第1号（第2条関係）

政務活動費使用計画書

令和元年8月13日

半田市議会議長
石川 英之 殿

議員名 新美 保博



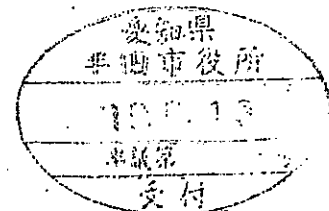
政務活動費使用計画書

1 計画の内容（単位 円）

使途項目	予算額	左のうち政務活動費充当額	事業計画
研修	79,080 円	79,080 円	第2回地域共生社会推進全国サミット in ゆざわ 日程：令和元年10月10日（木）～11日（金） 場所：湯沢文化会館等 <研修内容> ・ 基調対談「新福祉ビジョンの構想から地域共生社会の実現へ」 ・ パネルディスカッション「新しい時代の地域共生社会」 ・ 分科会（一人ひとりによりそい支援する体制づくり、人生100年時代の働き方と健康づくり、みんなでつくる持続可能なくらしの足づくり）
支出合計		①79,080 円	

2 上記計画前までに請求した政務活動費の合計金額（②） 0 円

3 ①+② 79,080 円



別記様式第1号 (第2条関係)

政務活動費使用計画書

令和元年8月13日

半田市議会議長
石川 英之 殿

議員名 嶋崎 昌弘



政務活動費使用計画書

1 計画の内容 (単位 円)

使途項目	予算額	左のうち政務活動費充当額	事業計画
研修	79,080 円	79,080 円	第2回地域共生社会推進全国サミット in ゆざわ 日程：令和元年10月10日(木)～11日(金) 場所：湯沢文化会館等 <研修内容> ・基調対談「新福祉ビジョンの構想から地域共生社会の実現へ」 ・パネルディスカッション「新しい時代の地域共生社会」 ・分科会（一人ひとりによりそい支援する体制づくり、人生100年時代の働き方と健康づくり、みんなでつくる持続可能なくらしの足づくり）
支出合計		①79,080 円	

2 上記計画前までに請求した政務活動費の合計金額 (②) 0 円

3 ①+② 79,080 円





第2回 地域共生 社会推進全国 サミット inゆざわ

つながる環を新しい時代につなぐ
～人口減少を乗り越える
ために今できること～

秋田県

人口減少を乗り越える持続可能なまちをつくるため、世代や分野を超えて「人」「モノ」「お金」、そして「思い」がつながり循環する「地域共生社会」の実現を目指して、新しい時代を迎えた今できることを考える大会にします。

＜＜ ロゴマークに込めた思い ＞＞

小野小町生誕の地と伝わる「湯沢市」。末広がり的小野小町の後ろ姿に、湯沢市の将来の発展や繁栄への願いを込めました。



日時 令和元年 **10月10日(木)** 13:00 ▶ 17:40
交流会 18:30 ▶ 20:00
11日(金) 10:15 ▶ 16:00

会場 湯沢文化会館 等 **参加費** 3,000円

◆主催/秋田県湯沢市 ◆主管/第2回地域共生社会推進全国サミットinゆざわ実行委員会 ◆後援(予定)/秋田県、公益社団法人 日本医師会、公益社団法人 日本歯科医師会、公益社団法人 日本薬剤師会、公益社団法人 日本看護協会、社会福祉法人 全国社会福祉協議会、公益社団法人 全国老人福祉施設協議会、公益社団法人 日本社会福祉士会、一般社団法人 日本介護支援専門員協会、公益社団法人 日本介護福祉士会、認定NPO法人 市民福祉団体全国協議会
◆協力(予定)/厚生労働省東北厚生局、厚生労働省秋田労働局



第2回地域共生社会推進全国サミットinゆざわ実行委員会事務局
(秋田市地域共生サミット推進室) 〒012-8501 秋田県湯沢市佐竹町1番1号
TEL 183-56-8090
E-mail: k-sjsumit@city.yuzawa.lg.jp

詳細、参加申込は
ゆざわサミット





第2回 地域共生社会推進全国サミット in ぬさわ

YUZA 2019

テーマ つながる環を新しい時代につなぐ～人口減少を乗り越えるために今できること～

12:00 開場 10/10 (水)

- オープニング 13:00 13:30 アトラクション(湯沢南家佐竹太鼓など)
- 開会式 13:30 13:50 主催者挨拶、来賓祝辞
- 基調対談 13:50 14:50 新福祉ビジョンの構想から地域共生社会の実現へ
 - ◎ コーディネーター 大森 彌 東京大学名誉教授
 - ◎ 対談者 橋本 岳 厚生労働省副大臣 衆議院議員
鈴木 俊彦 厚生労働省事務次官
- パネルディスカッション 15:00 16:30 新しい時代の地域共生社会
 - ◎ コーディネーター 永田 祐 同志社大学社会学部教授
 - ◎ パネリスト 谷内 繁 厚生労働省社会・援護局長
大島 一博 厚生労働省参事官
谷 寿男 北海道庁長官
松尾 崇 神奈川県鎌倉市長
- 課題先進地からの提言 16:40 17:40 人口減少に負けない明るい地域をつくるために～人・モノ・お金・思いのつながりの環～
 - ◎ コーディネーター 泉 一志 株式会社秋田新報社 社会編集本部報道センター長
 - ◎ パネリスト 鈴木 俊夫 秋田県湯沢市長
佐藤 博 社会福祉法人 雄勝なごみ会事務局長
佐藤 敬吉 湯沢市自治組織連絡協議会会長
- 交流会 18:30 20:00 秋田湯沢湯乃華芸妓によるおもてなし など

会場 出演者紹介



大森 彌



橋本 岳



永田 祐

湯沢文化会館 大ホール

9:15 開場 10/11 (金)

- 分科会 A 10:15 11:45 一人ひとりによりそい支援する体制づくり～人材不足に対応する支援のあり方とは～
 - ◎ コーディネーター 猪熊 律子 株式会社研究新聞東京本社編集委員
 - ◎ オブザーバー 厚生労働省
 - ◎ パネリスト 遠藤 智子 一般社団法人 社会的包摂サポートセンター 事務局長
坂本 文武 株式会社 Medical Studio 事務局長
木村 亮太 株式会社 ウェルモ 執行役員
- 分科会 B 10:15 11:45 人生100年時代の働き方と健康づくり～生涯現役社会の実現に向けて～
 - ◎ コーディネーター 浜田 敬子 ビジネスインサイタージャパン編纂局長
 - ◎ オブザーバー 厚生労働省
 - ◎ パネリスト 田中 研之輔 法政大学キャリアデザイン学部 教授
浅野 浩美 厚生労働省 若木参事官
石川 善樹 株式会社 キンサーズエオン 取締役 共同創業者
- 分科会 C 10:15 11:45 みんなでつくる持続可能な暮らしの足づくり～住民主体から近未来技術の応用まで～
 - ◎ コーディネーター兼パネリスト 加藤 博和 名古屋大学大学院環境学専攻 教授
 - ◎ オブザーバー 厚生労働省
 - ◎ パネリスト 地方創生担当 内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局
湯川 隆次 モネ・テクノロジー株式会社 取締役 (ソフトバンク株式会社 取締役 長崎県立総合研究機構 理事)

湯沢 グランドホテル

会場



猪熊 律子



浜田 敬子

湯沢文化会館 大ホール

湯沢 グランドホテル



加藤 博和

湯沢 ロイヤルホテル



橋本 五郎

- 昼食・休憩 11:45 13:30 手の子汁のおもてなし、物産展 開催
- 分科会報告 13:30 14:15 各分科会の議論の結果をコーディネーターから報告
- 引継式 14:15 14:45 引継式 次回開催市 鎌倉市PR
- 特別講演 15:00 16:00 新しい時代をいかに豊かに生きるか ◎ 講師 橋本 五郎 株式会社 秋田新報社 特別編集委員
- 閉会 16:00

湯沢 文化会館 大ホール

湯沢市 総合体育館

湯沢 文化会館 大ホール

物産展開催

10月11日 11時▶15時

※内容は変更の可能性があります(事務局)